

令和 4年 1月18日

都道府県農業試験研究機関等 鳥獣害担当者 各位

農研機構 畜産研究部門  
動物行動管理研究領域  
領域長補佐 竹内 正彦  
(事務連絡)

令和3年度 畜産草地試験研究推進推進会議 鳥獣害分科会

### 開催のご案内

拝 啓

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より鳥獣害の防止に関わる試験研究等において、ご協力いただき厚くお礼申し上げます。

さて、この度標記の会議を開催することになりました。つきましては、ご参加いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

### 記

1. 開催日時： 令和4年 2月 8日 (火) 10:00 ~ 12:00

2. 開催方法： Web 会議

3. 議 事

(別紙開催要領の内容は予定で作成したもので、こちらの議事で行います。)

- 1) 分科会の新設について
- 2) 研究発表
  - (1) 現在進行中の鳥獣害関連プロジェクト研究の紹介、進捗
  - (2) 都道府県の成果情報等
  - (3) 農研機構の「鳥獣害対策」(R2年度の研究成果情報等)
- 3) 国、地域が推進すべき技術的課題の検討、課題化検討等  
(R2、R3年度提案の技術的課題の検討状況を用いた議論)
- 4) 国からの情報提供
- 5) その他

4. 参集範囲：

都道府県農業試験研究機関等鳥獣害担当、農林水産省農村振興局農村政策部鳥獣対策・農村環境課、農林水産技術会議事務局、農研機構、その他分科会長が必要と認めた者

5. 連絡先：

農研機構 畜産研究部門 動物行動管理研究領域  
領域長補佐 竹内正彦 mtakeuch@affrc.go.jp

TEL : 029-838-8696 FAX : 029-838-8696

## 6. 鳥獣害分科会について

農研機構の鳥獣害研究は令和3年度の組織改編により畜産研究部門に配置されました。これに伴い、これまで中央農業研究センター（現：中日本農業研究センター）および西日本農業研究センターで開催していた鳥獣害の推進会議を配置換えしました。この機に全国を対象とする鳥獣害研究の会議を目指し、この分科会を設置します。

今回は試行として、これまでの会議に参加いただいた都道府県の試験研究等の関係者を中心に参加を呼びかけました。今年はこれまでの会議を一部踏襲した形で実施します。今後の会議のあり方について議論を開始し、鳥獣害対策の推進に有益な会議体の形を求めていきたいと考えております。そこでは、鳥獣害に関わる関係者が広く集い、他分野間の意見交換を活発に行える場を形成することや、地域の被害軽減に直結する話し合い、現地検討会も再開できればと考えています。若い担当者のスタートを支える機能も重要な役割に位置づけたいと思います。

会議のあり方について、ご意見賜りたく、お願い申し上げます。

## 7. 研究会への参加連絡、成果情報等、発表を希望される方へ

研究会に参加を希望される方は、メールでお返事ください。追って、Web会議のURLをお送りします。Microsoft社のTeamsを用います。接続テストを希望される方はご連絡ください。

研究会で発表を希望される場合は、使用するプレゼンファイルを、E-mailの添付ファイルで、5.の連絡先にお送り下さい。

締め切りは、[1月31日（月）](#)です。

## 8. 第2部のご提案

会議終了後の午後13時から、Webにてフリーの会議を計画します。参集範囲を広く考えています。第1部にお声がけさせていただいた方から、都道府県の普及指導員、林務、環境等の研究員、行政担当者等で議論に加わっていただける方をお誘いいただくと幸いです。午前の会議を受け、今後のあり方を意見交換できればと思います。また、地域課題の相談、様々な問題提起、議論ができればと考えています。議題についての提案も歓迎します。